

# 地域連携講座 北部・秩父地域

監修

光の家療育センター

施設長 鈴木郁子 氏

講師の皆様

ハロークリニック 新井克己 氏

埼玉療育園 作業療法士 川 隆太郎 氏

多機能型事業所 にじいろテラス の皆様

秩父市保健センター 大島美咲 氏

熊谷市 福祉部 こども課 家庭児童相談員 矢嶋廣明 氏

相談支援センター Yeast 解良深雪 氏

深谷市立桜ヶ丘小学校 教諭 黒澤有香 氏

秩父地域療育センター 保育士 長谷川智恵美 氏

# 監修：北部秩父1

- ハロークリニックは、発達障害児の診療については、歴史的にも古くまた、県内でも1, 2を争うぐらい患者さんの数だと思います。そこで日々毎日多忙な診療をされている新井先生の実践の中で日々感じられていることのお話でした。「自信」「社会で生きていく」「本人の長所」とっても説得力がありました。
- 埼玉療育園川先生からは、OTについて、感覚統合の話、実際のOT場面、多機関との連携と多様な内容を簡潔にわかりやすくお話しいただきました。
- にじいろテラスさんでは、大変わかりやすいビデオを製作していただきありがとうございました。高齢者施設など多機能型だからの強みが今後期待されると感じました。

# 監修：北部秩父2

- 秩父市保健センターの大島先生のお話しでは、保健センターの業務以外に秩父という土地柄からか、以前からさやか子ども支援センターを中心に多機関が非常にうまく連携しているご説明がありました。縦割りになりがちな行政機関（保健と教育等）が横の面で連携しているモデル的なケースだと感じます。
- 熊谷市の家庭児童相談員の矢嶋先生からは、家庭児童相談員の業務についてご説明がりましたが、やはり要対協との連携は、大事な点だと感じました。

# 監修：北部秩父3

- 相談支援センターの立場から、Yeastの解良先生からお話しをいただきました。福祉業界では日本全国区の知名度の昴さんが運営している事業所として、理念に基づいた実践力を感じました。医療的ケア児についてもご紹介があり、今後の話題提供もしていただきました。
- 深谷市桜ヶ丘小学校の黒澤先生からは10年の情緒学級の担任の実績をもとにスクールコーディネーターのご説明があり、その一環としての幼保小の連携の実績のお話があり、大事なお仕事だと感じました。
- 秩父地域療育センター長谷川先生からは、地域療育センターのご説明のほかに、やはり母体であるさやか学園が展開している事業についてもご説明がありました。

## 監修：北部秩父4

- 本日の研修を受けていただき、北部秩父地域の資源の質の高さを感じました。老舗級のバックアップや新規展開している事業者など、たくさんの職種についてまず理解していただき、そのうえで皆様が今、気になっているお子様、ご家族の支援のためにどこの点でも構わないので、つながっていただき、点が線へ、線が面になっていくことを願っています。本日の講師陣からは、皆様のお住まいの地域の文化度の質が強化されていくことが確認できました。

**ありがとうございました。**